

# おんしんの通信簿

決算と不良債権と繰延税金資産について

第10号

この度の通常総代会をもちまして、平成15年度の成績がすべて確定しました。日頃からの皆さまのご支援に対し、厚く御礼申し上げます。

さて、おんしんの通信簿では、不良債権を**細菌**、不良債権に対する担保・引当金を**治療(そなえ)**と表現してまいりました。全部の貸出金に占める不良債権(**細菌**)の割合を不良債権比率といますが、15年度の**おんしん**の不良債権比率は14.68%で、14年度の15.79%より1%以上も下がりました！また、不良債権とはいっても中身は約定どおりに返済中のものや、返済しやすいように条件変更したものが大半。生命にかかわるような**細菌**はずっと少なく、不良債権の大半には**担保・引当金**という**治療(そなえ)**が施されています。(全部の**細菌**に対し、どれだけ**治療**がされているかを示す**保全率**は、90.89%の高さです！)

そして、週刊誌などで話題なのが**繰延税金資産**(くりのべせいきんしさん)。税金に関係する少し難しい言葉ですが、金融機関の元手である自己資本に占める**繰延税金資産**の割合(これを「**繰延税金資産依存度**」といいます)が高すぎると、健全性に問題があるといわれています。**おんしん**の**繰延税金資産依存度**は10.52%。20%を超える金融機関も多い中で、この面においても健全性を誇っています。

スモール イズ ナイス！ **おんしん** は頑張っています。

平成16年6月



※ より詳しい計数は、裏面をご覧ください。

## 1. 平成15年度決算の主な計数

単位:百万円、%

|         | 平成14年度  | 平成15年度  | 増減(率)   |
|---------|---------|---------|---------|
| 貸出金期末残高 | 107,162 | 105,556 | △ 1.49  |
| 預金期末残高  | 148,284 | 148,498 | 0.14    |
| 貸出金平均残高 | 105,034 | 105,604 | 0.54    |
| 預金平均残高  | 146,800 | 150,088 | 2.23    |
| 預貸率(末残) | 72.26   | 71.08   | △ 1.18  |
| 預貸率(平残) | 71.54   | 70.36   | △ 1.18  |
| 業務純益    | 1,401   | 1,067   | △ 23.83 |
| 経常利益    | 274     | 382     | 39.52   |
| 当期利益    | 156     | 227     | 45.20   |
| 自己資本比率  | 11.22   | 12.02   | 0.80    |

※ 単位未満は切捨て、増減率は円単位の計数を比較しています。

「地元経済への貢献度」といわれる預貸率は業界平均より10%以上も高い水準です。

着実に、黒字経営を続けています。

健全性のメヤスとされる自己資本比率は、国の基準(4%)の3倍以上の高さです。

## 2. 不良債権（金融再生法開示債権）の内容

単位:百万円

|                       |        | 残高<br>a | 保全額 b      |        | 保全率<br>b/a |         |
|-----------------------|--------|---------|------------|--------|------------|---------|
|                       |        |         | 担保・保証      | 引当     |            |         |
| 金融再生法上の<br>不良債権 A     | 平成14年度 | 18,672  | 17,203     | 14,650 | 2,553      | 92.13%  |
|                       | 平成15年度 | 17,130  | 15,569     | 12,830 | 2,739      | 90.89%  |
| 破産更生債権及び<br>これらに準ずる債権 | 平成14年度 | 4,543   | 4,543      | 3,399  | 1,144      | 100.00% |
|                       | 平成15年度 | 4,685   | 4,685      | 3,238  | 1,447      | 100.00% |
| 危険債権                  | 平成14年度 | 9,785   | 8,868      | 7,730  | 1,138      | 90.63%  |
|                       | 平成15年度 | 9,455   | 8,226      | 7,137  | 1,089      | 87.00%  |
| 要管理債権                 | 平成14年度 | 4,344   | 3,792      | 3,521  | 271        | 87.29%  |
|                       | 平成15年度 | 2,989   | 2,658      | 2,455  | 203        | 88.93%  |
| 正常債権                  | 平成14年度 | 99,592  |            |        |            |         |
|                       | 平成15年度 | 99,571  |            |        |            |         |
| 合計 B                  | 平成14年度 | 118,264 | 不良債権比率 A/B | 平成14年度 |            | 15.79%  |
|                       | 平成15年度 | 116,702 |            | 平成15年度 |            | 14.68%  |

※ 不良債権の表示には、「金融再生法開示債権」と「リスク管理債権」の2つの方法があります。

「リスク管理債権」は、貸出金のみが対象ですが、上記「金融再生法開示債権」は、貸出金のほか債務保証、貸出金に伴う未收利息、仮払金なども含まれます。

不良債権比率は低くありませんが、保全率が90%を超えており、実質不良債権比率はぐーんと下がります。

## 3. 自己資本比率と繰延税金資産について

単位:百万円

|           | 平成14年度  | 平成15年度  | 計算式   |
|-----------|---------|---------|-------|
| 自己資本      | 11,865  | 12,428  | a=b+c |
| うち基本的項目   | 11,371  | 11,918  | b     |
| うち補完的項目   | 493     | 510     | c     |
| リスクアセット   | 105,660 | 103,358 | d     |
| 自己資本比率    | 11.22%  | 12.02%  | e=a/d |
| 繰延税金資産    | 1,642   | 1,253   | f     |
| 繰延税金資産依存度 | 14.44%  | 10.52%  | g=f/b |

※ 単位未満は切捨て、率は千円単位の計数にて算出しています。

週刊誌などで話題になる「中核的自己資本に占める繰延税金資産の割合」=「繰延税金資産依存度」は10%台の低さです。